

当院で肺炎球菌、インフルエンザ菌、髄膜炎菌、溶血性レンサ球菌による侵襲性

細菌感染症の治療を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究に協力しており、あなたから得られた診療情報を、国立感染症研究所に提供させていただきます。研究のために、新たな検査などは行いません。

この研究の対象者にあたる方で、ご質問がある場合や研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、遠慮なく問い合わせ先までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2022年4月以降に、肺炎球菌、インフルエンザ菌、髄膜炎菌、溶血性レンサ球菌による侵襲性細菌感染症の治療を受けられた方

【研究課題名】

成人の侵襲性細菌感染症サーベイランスの強化のための研究

【研究の意義・目的】

肺炎球菌、インフルエンザ菌、髄膜炎菌、溶血性レンサ球菌による侵襲性細菌感染症は、治療が困難なことが多く、これらの発生動向や原因細菌の性質、臨床的特徴について把握する事は、新規・既存ワクチンの有効性評価や導入、診断、治療に有益であり我が国の公衆衛生学的に重要になります。

【提供する診療情報と試料】

- ・電子カルテより年齢、性別、基礎疾患、臨床症状と経過、臨床検査結果 など
- ・臨床で採取し分離された菌株と病原体検査結果

上記を国立感染症研究所へ提供します。

【研究期間】

院長許可日より2025年3月31日（予定）

【個人情報の取り扱い】

あなたの情報を提供する際は、匿名化処理を行い個人の特定はできません。

患者さんの情報は、本研究責任者の責任の下、国が定めた倫理指針に従い厳重に保護、保管され本研究の担当者以外は利用いたしません。研究の成果が学会や専門誌等に発表される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公開されることは一切ありません。

なお、研究への参加は自由意思です。本研究での試料・情報の利用を希望されない方は問合せ先までご連絡ください。直ちに試料・情報の研究への利用を中止いたします。

【問合せ窓口】

研究代表者：国立感染症研究所 細菌第一部 明田 幸宏

東京都新宿区戸山 1-23-1 電話番号 03-5285-1111

当院の窓口：札幌東徳洲会病院 臨床検査室 秋谷 学

札幌市東区北 33 条東 14 丁目 3-1 電話番号：011-722-1110（代表）

2024 年 5 月 30 日 第 1 版